レッスン：SPA NO.36

テーマ：総括

SPA 36/KE7/J/12

私の姉妹・兄弟たち、

スピリット、光、火の子供たちよ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に包まれています。

このレッスンはこれまでのいくつかのレッスンの総括となります。まず、創造界の様々なエレメントをマスターすることの重要性について説明しました。お話ししたようにエレメントは四つですが、探究者にとって重要なことは三つのエレメントだけについてワークすることです。四つ目のエレメントは物質界だけのものです。他の三つは実存の他の世界においても存在します。そうです、エレメントは実存の諸世界だけのためです；存在の諸世界においては、生は現れとしてそれ自身を表現する上で、何をも必要としません。

生の諸世界において、エレメントはイデアとしてのみ存在します。エレメントはマインドの異なったバイブレーションです。

つまり、

**存在の諸世界における生はマインドさえも必要としないということです。**

そしてまたお話ししたように、マインドが存在し、さらに実在するために必要なものは、全てを活性化する生の海からの生のスパークです。このスパークは私たちがお話しした三つの質としてマインドに与えられます。それらの質を高次のエレメントと呼ぶ人もいます。実際にはそれらはエレメントではありません、それらは生の質であり、実際それらの質が動き、振動、バイブレーションをもたらします。そしてそれらの質がなければマインドは形、特定の形、塊を帯びることは不可能です。存在し、実在する全てのなかにはそれら三つの質がなければならず、さもなければ何も存在あるいは実在できません。

言い換えれば、それらの質は生それ自身の質です。肉体を生かしめているのは、心臓に鼓動を与えているのはそれら三つの質です。肉体のなかにおける動き、活動は生のそれら三つの質の結果です。そうです、それらの質の結果として、物質界において多くの現象が表現され、創造されています。私たちは三つのエレメントの重要性について述べ、分析しました…水のエレメント、火のエレメント、空気/エーテルのエレメントです。

水のエレメントはサイコノエティカル体を肉体とつなげます；そのエレメントは常にエーテルと共に、肉体を生が表現されるための手段としています。そしてこの場合、生というときそれは実際の生の影を意味します。なぜならこの世界において生は思考・行動の仕方として現れるからです。生が制限、境界のあるなかで現れます；言い換えれば意識が制限・限界のなかにあるということです。

ですから、水のエレメントは非常に重要です。母親の子宮の中にいる赤ん坊ですらこのエレメントに包まれています。このエレメントが赤ん坊の肉体の周囲を包むのを停止した瞬間、サイコノエティカル体がその特定の肉体とつながり、生の現象、現在のパーソナリティーの現れがスタートするのです。

お話ししたように

**③：肉体は現在のパーソナリティーではありません。それは手段にすぎず、このバイブレーションの現れ、物質界のなかで現在のパーソナリティーが現れるための手段にすぎません。**

**②：そして私たちが肉体を背後に残すとき、それは現在のパーソナリティーの終わりではありません。現在のパーソナリティーは引き続き他の世界、つまりサイコノエティカル界において他の二つの体を使って存在し、実在します。**

**①：そして永遠のパーソナリティーまたは魂のセルフ・エピグノシスとしてのインナーセルフが…その特定のパーソナリティーが何であれ必要な体験を積んだので、サイコノエティカルな永遠のアトムが永遠のパーソナリティーへと戻り、新しいパーソナリティーがスパークする…と決める、あるいは命じるまでは、現在のパーソナリティーとして引き続き存在し続けます。**

**このようにして…新しい現在のパーソナリティーが創造されるのではなくて…誕生します。**

Page2

そうです、肉体は過去のレッスンで説明したように創造されます。

肉体は聖霊的に創造されますが、

その現在のパーソナリティーは誕生します。

なぜなら生は創造されるのではなく、誕生するからです。そして今や新しい肉体が聖霊的に築かれ、

新たな現在のパーソナリティーが誕生します。

さて、誕生、何が誕生させるのでしょうか？これまでのレッスンで述べたように母親がいて、出産する女性という性があります。しかし説明したように、母親が子供を生むとき、実際に背後にいて出産するのは常に聖母です。肉体には主なるエレメントして水がありますが、実際には違います。肉体は地のエレメントから出来ており、水のエレメントがそこから引き下がると、そのエレメントは地に戻ります。

水のエレメントは実際肉体に属していません；それはそれら二つのステートを結びつけるエレメントです。

一つのステートは肉体であり、

もう一つはサイコノエティカル体、つまり現在のパーソナリティーです。

ですから私たちはマスターするためにそられのエレメントについてワークする必要があります。そのためにはたくさんのワークが必要です。多くの転生さえも。なぜなら、それらのエレメントのマスターとなるということは、そのパーソナリティーが自己実現に到達したことを意味するからです。現在のパーソナリティーは多くのステージ、多くのレベルを通過する必要があります…いわゆる意識のセルフ・エピグノシスの現れのレベルです。私たちはそれらの様々なレベルについてお話しました。しかし同時に、探究者はエーテルの特質をマスターすることに関してもワークする必要があります。今晩はそれらの特質について話す必要はありません。過去にたくさん述べてきました。探究者のワークは現在のパーソナリティーの部屋のなかで行われます。言い換えれば、墓のなかでです。なぜなら現在のパーソナリティーが無知のなかにいる間は、死んでいると見なされるからです…神の似姿とは見なされません。その人が現わしているのはその人の真のセルフのアイコンです。私たちはこのアイコンを壊して、似姿を現わすように努力すべきです。

**ですから、部屋で行う全てのワークは、**

**あなたの無知を認識するという**

**ポジションに到達するためのものです**。

**言い換えれば、あなたのありのままの現れを認識すること、**

**つまり現在のパーソナリティーの不定形な諸体の形をどれぐらい整えたか、そしてその再形成がバランスのとれたものであるか、についての認識です。**ノエティカル体がサイキカル体より遙かに発達してしまうのは望ましくなく、その反対も望ましいものではありません。再形成はバランスが取れたものであるべきです。

ですから、あなた方にはたくさんのワークが期待されています。私たちはたくさんのエクササイズを提供しました。そしてそれらのエクササイズの助けによってあなた方が達成すること、

**それは徐々に少しずつあなたの現在のパーソナリティーに付き添っているそれらのアークエンジェル達と知り合うことです。**

それらのアークエンジェルたちは前にも述べたように異なったオーダーに属しています。私が異なったオーダーと言うとき、本当に彼らはそのオーダーに属しているのでしょうか？彼らは彼らが示すその特定のオーダーに属しているのでしょうか？実際には違います。

生が初めて実存の諸世界に入ったその瞬間から、それらのアークエンジェルたちは現在のパーソナリティーに付き添っています。

そして私たちが現在のパーソナリティーに付きそうミカエル（不動明王）、ラファエル（虚空蔵・エーテル）、ガブリエルたちのオーダーと言うとき、そのオーダーの一つの存在を意味しています。それはオーダーを代表していますが、しかし一つのモナドです。

例えば、そのミカエルのセルフ・エピグノシスはミカエルのオーダーの限界のなかだけにいるのではなく、それ以上のものであり、思考・行動の仕方である現在のパーソナリティーと交流することができます。

このアークエンジェルはそれらが属するオーダーのアークエンジェルのように一つの特定の仕事だけをするのではありません。ご存じのように、各アークエンジェルのオーダーはそれぞれ特定の一つの仕事だけを行い、それ以上のことはしません。これについては将来詳しくお話しします。

質問：動物界がありますが、動物のギフト（＊特別な役割、才能）とは何でしょうか？

Ｋ：**動物はアークエンジェルによる創造です；それらはアークエンジェルによる創造でありアークエンジェル的現れです。動物は生それ自身を現わしません。それらは現れとしての生の結果ではありません。**

**彼らが現わしているのは生の息吹です。人間があるレベルの意識状態に到達すると、人間もまたそのような現れを創造し、現わすことができます。**

**あなたはあなたの息吹を何にでも与えることができます。何であれ活性化することができます。肉体を築いたり、特定の動物さえも築き、その動物を息づかせることもできます。**

**あなたは犬のエレメンタルを創造し、あなたが創造した犬にあなたの息吹を与えることができます。**

**アークエンジェルたち、彼らは生の王国、植物界と動物界を創造します。**

**いいですか、無知のなかにいる間でさえも人間はそうとは気づかずにそれらエレメンタルの軍勢を創造しています。無数の軍勢をです。それらのエレメンタルがこの物質界で活性化されない（実際に息づかない）のは本当に幸いなことです。それらはこのバイブレーション（＊物質界）のなかではヒポスタシスを取っていません。**

質問：アークエンジェルたちは人間の形を帯びると言われています。あなたは肉体のなかで無数のアークエンジェルが働いているといいますが、あなたにはそれらが人間の形をしているのが見えますか、ミニアチュールのような姿をしているのですか？

Ｋ：**生は最小のなかにもあり、最小のなかにそれ以上小さくならない無数のセルフ・モナドとしての生(Life Self Monad) があり、また同時に最大のなかにもあります。これは人間にとって非常に理解しがたい概念です。生には境界がありません。生は同時にあらゆるものの中にあり、また全ては生のなかに存在しています。そして今私たちが生という時、モナドセルフとしての生(Monad Self Life)について話しており、それは人間でもあります。なぜなら、魂のセルフ・エピグノシスとしての人間は生だからです。勿論、同じことはアークエンジェルであるモナドセルフ(Archangelic Monad Self)についても言えますが、一つだけ違いがあります。それは彼らはプログラムされたセルフ・エピグノシスであるということです。**

生はそれが表現される手段を使って完全にそれ自身を表現するためには、その手段は創造のセル、つまり創造の元型と同一でなければならない、と説明してきました。もしそれを通じて表現される手段が元型と同一でない場合、生は完全には表現されません。生は彼あるいは彼女の本質を完全には表現しません。なぜ私は彼または彼女の、と言うのでしょうか？なぜなら、それは現在のパーソナリティーの諸世界のみにおいてだからであり、そのようにして（＊無知への）取り込みがなされるのです。

**なぜなら現在のパーソナリティーの諸体は初めは不定形であり、それらは創造の元型と同一ではないからです。それらは天上人のそれと同一ではありません。そして天上人という時、それはまた創造の元型を意味します。それは創造界全体でしょうか？勿論違います。そうです、**

**アークエンジェルたちは人間の形と同一の体を持っています。そうです、彼らはヒポスタシスを取るために、その形のバイブレーションを下げることさえできます。**

質問：彼らが形を帯びる理由は何ですか？

Ｋ：私たちが形と言うとき、彼らは諸世界、実際に全ての世界においてイデアとして形をもっています。その形はいかなる限界、境界もありません。しかし、ただ助けるという理由のために、誰かが彼らの存在を理解できるように、彼らはエーテル的存在のヒポスタシスを取るのです。あなた方はただ光としてのみ彼らを見るでしょう。彼らは物質的ヒポスタシスを帯びることさえできます…勿論そのための理由があればですが、私たちにはわかりません、それは神の計画次第です。理由というのは常に助けるためです。

**自己実現した魂のセルフ・エピグノシスが物質界のなかで助けるのと全く同じように。魂(Soul)は助ける理由がある限り必要なだけ肉体を物質化することができます。物質化します。なぜなら、生が表現される上で誕生という現象がないからです。**

同じ事がアークエンジェルについても言えます；アークエンジェルたちは無数の天使を創造します。創造と言うとき、それはヒポスタシスを提供するということです。彼らはエレメンタルを創造し、そのエレメンタルにヒポスタシスを与えます。そしてそのアークエンジェルから現れの投射が行われます…天使という無数の形として。しかし、いずれにしても私たちはこれら全てについては過去に話してきました。

質問：あたかも魂がより感情に似通っているかのように、様々な状況において魂について語られますが。

Ｋ：多くのレッスンのなかで話したように、魂(Soul)というのは実際には神です。魂は純粋であり、

**魂のセルフ・エピグノシスには何も獲得すべきものはなく、限界・境界はまったくありません。**

**私たちが現在のパーソナリティーについて話している時、現在のパーソナリティーを活性化させるものは魂からの微細なスパークにすぎません。このスパークは実際、多くの無数の現在のパーソナリティーを転生させるためにやって来て去っていきます。**

Page4

質問：それでは永遠のアトムは現在のパーソナリティーにとってはそれが到達するまえは魂であると言うことができますね…。

**Ｋ：残念なことにそれらは誤解されてきました。人々はわかっていません。彼らは人間について明瞭に理解していません。彼らは魂について話しますが、創造の背後にあるリアリティーについてわかっていません。**

**現在のパーソナリティーとは人間の全てではありません。**

**人間は現在のパーソナリティーだけではありません。**

**私たちが人間について話すとき、私たちは実際生それ自身について話し**

**ています。**

**現在のパーソナリティーは生それ自身ではなく、生の影です。**

**そうです、人間は魂のセルフ・エピグノシスですが、**

**現在のパーソナリティーはその影にすぎません。**

**人々が彼らの魂について話すとき、彼らは非常に間違っています。**

**無知にいる間は彼らは魂にアプローチすることは不可能です。**

**自己実現した現在のパーソナリティーでさえ、魂にアプローチする唯**

**一可能な方法は同調、同調だけであり、内側から放射されるものだけ**

**です。**

**現在のパーソナリティーが転生のサイクルにある間は、**

**つまり実存の諸世界にいる間は、同化は不可能です。**

**そうです、多くの人、多くのスクールでは魂について話していますが**

**彼らは魂については何もわかっていません。**

**残念なことに、彼らはヘブンを彼らの理解レベルまで引き下げています。**

**生には彼らが知らないことが沢山あります。私は生に関する他の人々の**

**理解を批判するつもりはありませんが、魂は肉体のなかにあるものでは**

**なく、現在のパーソナリティーのなかにあるものでさえありません。**

**魂は決してアウタルキーの世界、存在の世界を去ることは決してありません**

。

質問：エクササイズのなかで白い自分自身を見る目的は何ですか？

Ｋ：白は何を意味するでしょうか？それは純粋性を示しています。なぜなら、私達の真のセルフは白だからです。真っ白な皮膚をイメージする必要はありません。輝いている白です。自分自身を見る時、あなたはあるがままの自分をみますが、あなたは白い光を放射しています。しかし、いずれにしても白あるいは黒と言うとき、それは二元性の世界のことです。それは二元性の諸世界、理解の諸世界においてのみのことです。なぜなら、生それ自身の世界にはそれらの意味はないからです。私たちには黒白、熱い・寒いなどと言うような反対の二極があります。

質問：以前、三つの諸体の発達にはバランスが必要だとおっしゃいましたが、どのようにしてアンバランスが生じるのでしょうか？もし瞑想するなら、どのようにしてアンバランスが生じるのですか、またどのようにしてアンバランスがあるとわかるのですか？

Ｋ：様々な形態、アンバランスの様々な形態があります。現れのアンバランスがあり、精神分裂病の様々な形態があります。さらにまた諸体の再形成の間のアンバランスがありますが、それは前のとは異なります。二番目のケースについてお話ししましょう。思考・行動の仕方に関して、人間としての現れが調和的にバランスが取れていることが望ましいのです。例えば、思考の現れが感情よりも高いレベルの現れになっているような場合です。

歴史上には、非常に高いノエティカル体を現わしているのに感情が全くないというケースがあり、そのような人々はこの地球上で大きな破壊をもたらしました。彼らは簡単に人々を騙すことができ、多くの人々がそのような人に従います。なぜなら、彼らは人々を説得させ、騙し、人々の心を引きつけて魅了することができるからです。そのような人々はいかなる感情もなしに、破壊的手段を作ることができます。それらは望ましくありません。その反対で、思考よりも感情がより高いレベルにある場合は、それほど悪くはありません。他人に苦しみを与え、自分も苦しみます。しかし、それもまた望ましくありません。それゆえに、私たちは両方の体についてワークするのです。そしてそれを行う場合には、私たちは他の手段についてもワークする、つまり肉体としての手段にもワークします。つまり、私たちは肉体の鋳型を活性化し、それを通じて現わすことができるようにします。それはダブル・エーテリックに関するワークであり、もっともっと活性化されます。なぜなら、エネルギーが鋳型に完全に移送されてはいないからです。それは他の二つの諸体のステートに対応するステートではありません。その集中したエネルギーはまたハートに大きく根付いています。それゆえに、以前のレッスンで説明したように肉体の様々な病気が生じるのです。

エクササイズ　SPA 36/エクササイズ 1

静かに座り、心を騒がせているものすべてを解き放ちます…白い自分自身を見、自分の形の境界を感じます…また真っ白な五芒星のなかで守られているのをみます…

今あなたは野外のたくさんの植物が繁茂している場所に立っています…それらの植物群はあなたの肉体と同じ高さです、つまり様々な異なった植物に囲まれているのが見え、それらは熱帯地方に繁茂している植物であり、木ではありません…それらの植物の色は主に緑です、植物によって色は異なりますが、全体としては緑色です…それらの植物はトウモロコシに似ています…今あなたは水のエレメントによって包まれているのを感じます、それはひんやりとした霧に包まれているような感じです…その霧は目には見えませんが、前とは違った感じで、何かとても気持ちの良い感じです…ひんやりとした涼しさと静寂に包まれているのを感じます…それによってあなたは生き生きと感じます…それはあなたを取り囲んでいるもの全てを活性化させており、それがなければあなたを取り囲んでいる植物群も存在できません…

今あなたは自分が立っているこの場所はどこなのか知りたいと思います…自分の周囲を見たいと思います、そしてそう思うことによってあなたは上昇していくのを感じます…徐々にゆっくりと上昇し、今植物群の一番上が見える位置まで来ました、周囲が遠くの方まで見渡せます、そして今あなたは植物群の上に浮かんでいます…群生しているそれらの植物がとても美しい色とりどりのカーペットのように見えます…ペルシャ絨毯のようです…周囲は皆同じように見えます、見渡す限りどこまでも同じようです、見えるのはこれらの植物群だけであり、上から見ると巨大なカーペットのようです…

今あなたは別のものに包まれているのを感じます、火のエレメントによって包まれています、それは太陽光線によるものですが、実際にあなたに見えるのは赤い光、輝きによって包まれているあなたです…その太陽光線を分析するなら、今あなたを包んでいるのは火のエレメントによる光線ですが、同時にあなたは別のものによっても包まれているのを感じます…それはエーテルのエレメントです…あなたはそれらの光線、もう一つの光線を分けることはできません…なぜなら他の光線があるところにはこの光線も存在するからです…それはウルトラ・バイオレット色の光です…それを五感で見ようとしても不可能です…あなたは今ゆっくりとこの光に近づいていきます、このウルトラ・バイオレットの光です…今あなたはガブリエル、ラファエル、ミカエルによって包まれています、しかしあなたがそれら三つのアークエンジェルによって包まれているのを感じるためには、あなたはまたウリエルによっても包まれています…もしウリエルの真っ白な光に包まれないなら、他の三つによって包まれているのを認識することはできません…

あなたはこの美しい植物群の上に浮いています、それはまるで活性化して生きているカーペットのようです、なぜなら植物群の上部が少し動いて波打っているのが見えるからです…まるで生きているかのようです…ですから、あなたはこの生きているカーペットの上方に浮いていますが、同時に四つの異なった光によって包まれています…あなたはたくさんのエネルギーを感じ、生き生きとしているのを感じ、あなたの周囲にあるもの全てはとてもきれいです…あなたの現在のパーソナリティー全体の健康を願います…最愛のお方のアガピと祝福があなたと共に、あなたの家庭、あなたの愛する人々、そして世界全体にあります…

私たちは常に主、絶対、主の聖性に包まれています。

EREVNA SPA 36/KE7/J/12